



消防団への防寒着等の 装備の充実を

しおいわ こうじ
塩井川 公子 議員

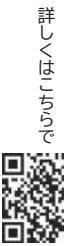
問 国の装備基準に含まれる活動服や雨具だけでは、水防や寒冷下の実活動には不十分だと現場の声がある。防寒着を市費で配備できないか。

答 冬季における消防団員の安全確保や処遇改善のため重要であると考えているが、防火・防寒および耐久性の観点からハッピを貸与している。

子どもたちが地域で学べる環境を

問 子ども会加入者が減ってきている。また、脱退した地域においては子ども会活動に参加したいとの声もあるが、今後、子ども会育成連絡協議会や子どもたちの活動をどのように支援していくか。

答 多様な選択肢がある中、子ども達がそれぞれに適した活動に取り組むことも青少年の健全育成のあり方の一つである。引き続き、協議会への活動協力や財政的支援、周知広報に取り組んでいく。



詳しくは「まちの未来」



災害時の避難体制と 避難所の課題は

ふじた なおひと
藤田 直仁 議員

問 避難行動要支援者の「個別避難計画」策定への取り組みや新たな防災気象情報と連携した実効性のある避難支援体制をどのように構築していくのか。

答 危機管理課、保健福祉部および子ども部が連携し、個別避難計画の策定をはじめ、新たな防災気象情報の運用や避難情報の発令も踏まえ、警戒レベル3の高齢者等避難の段階において、要支援者へ必要な情報が確実に伝わるよう、地域や福祉関係者等と連携を強化し、円滑な避難支援につなげられる体制の構築に努める。

問 「届出避難所」の運営や活用はどうか。

答 この制度は、事前に市への届出と登録が必要であり、地域住民等が自主的に避難する場所を開設・運営するとともに、市が避難状況を早期に把握し、必要な支援を円滑に行うことを目的としている。また、地域住民の迅速な避難につながることから、今後とも普及啓発に努めていく。

その他の質問
・ 地区防災計画の策定状況と課題
・ 新防災気象情報の周知と避難行動



詳しくは「まちの未来」



今こそ、主体的な企業誘致 戦略の構築を

かべ けんじ
飯屋 国治 議員

問 霧島市国分の民有地が県の新たな産業用地に選定された。農振除外から用地造成・企業誘致までを担うプロジェクトチームを設置して企業誘致の強化を図るべきではないか。

答 現在、横川地区や民間企業の用地についても工業用地の整備の話を進めているところである。広い選択肢を持つて、企業誘致・進出には対応していきたい。

人口減少に歯止めをかける施設の整備を

問 霧島市では宿泊施設の建設ラッシュが続いている。人口減少時代に若い世代に選ばれるために、全国規模のスポーツ

大会や会議の開催が可能なスポーツコンベンション施設の整備が必要ではないか。

答 スポーツコンベンション施設は、交流人口や関係人口の増加を促すとともに、飲食、宿泊、観光といった周辺産業への経済波及効果をもたらす、地域活性化に寄与することが期待されるが、建設費や管理運営費などの課題も多く、現時点で新たな施設の整備は考えていない。



詳しくは「まちの未来」



当日の様子を
ご覧いただけます

霧島市議会 初の 議場コンサート

2026.6.8(本会議初日)
開催しました

「あなたのまちの意思決定の場を、もっと身近に。」

傍聴のご案内



霧島市議会では、「開かれた議会」の実現に向け、市民の皆さまとの距離を縮める取り組みを進めています。議場等を開放し、より親しみのある議会を目指すために、令和7年9月定例会で議会基本条例の見直しを行いました。今回は、多くの市民の皆さまとともに音楽を楽しむ目的として議場コンサートを開催。ピアノ・入来慶子さん、テノール歌手・小城龍征さんからは「ふるさとに貢献できる」とご協力いただきました。ご来場いただいた皆さま、関係者の皆さま、誠にありがとうございました。このような企画をきっかけに、霧島市議会を少しでも身近に感じていただければ幸いです。本会議や委員会、どなたでも傍聴することができま。お気軽にお越しください。



約160人のご来場
ありがとうございました



ピアノ
入来 慶子 さん



テノール
小城 龍征 さん



アンケート
集計結果



アンケートのご協力
ありがとうございました

